

肥満について

院長 井手下 久登

11



肥満症の薬物治療

1. 日本で肥満症の保険適用になっている薬を紹介します。

1) マジンドールについて

- ①日本で、1992年に承認・発売された高度肥満症治療の食欲抑制薬です。脳内の食欲中枢の抑制と満腹中枢の刺激を行い、食欲を抑制すると考えられています。使用の適応は高度肥満症(BMI35以上)で、処方期間は、3カ月を限度とすることになっています。
- ②マジンドールの効果について
食事・運動療法にマジンドールを加えた3カ月の治療により、5~10キロ減量できます。食事・運動のみの1~3キロの減量に比べ、数倍の減量効果があります。

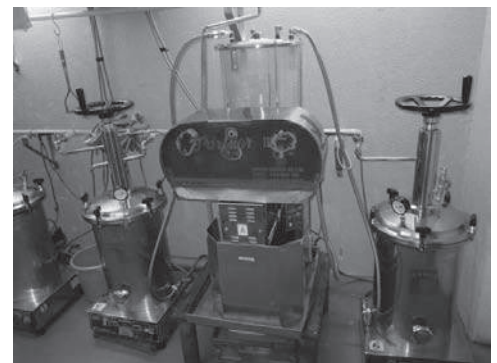
2. いでしたクリニック独自の肥満治療用漢方薬

体にやさしい

自家製漢方せんじパック薬治療を積極的に取り入れています。

薬物治療は漢方薬が中心です。クリニック内の専用施設であらかじめ煎じたものを、1回に飲む量(約80ml)ごとにパック詰めして、お渡ししています。

お客さまは煎じる手間がなく、漢方薬を効果的に服用していただけます。健康保険が使えますので、お値段も安心です。ぜひお試しください。



■ お困りの症状にあわせたせんじ薬を取りそろえています

- ウルTRASリム生湯
体重を減らす最新のお薬です。
- スリム湯 (1~4)
体重を減らすお薬です。
- スリム快便湯
体重を減らし、便秘を改善するお薬です。
- むくみ湯
顔や足の脂肪とむくみを減らすお薬です。